

「子育てしやすく活力ある地方の先進県しまね」の 実現に向けて

1. はじめに

島根県は中国地方の北部にあり、東は鳥取県に接して京阪神地方に通じ、西は山口県、九州地方に繋がり、南は中国山地を越えて広島県に接し、北は日本海に臨んでいます。また、島根半島の北方40～80キロの海上には、島前、島後などから成る隠岐諸島があります。東西の距離（一般国道9号・安来市～津和野町間）は約230キロで、海岸線の長さは約1027キロ（島根沿岸約562キロ、隠岐沿岸約465キロ）にもおよびます。

山々は緑豊かで、流れ出る大小の渓流や河川は、水も豊かで美しく、すばらしい自然環境に恵まれています。また、県東部の出雲神話や古代文化、県西部の柿本人麿や石見銀山、隠岐の後鳥羽上皇、後醍醐天皇を始めとする流人の哀話など豊かな歴史や文化に彩られています。

近年、出雲大社の「大遷宮」の効果などにより島根が全国的によく知られるようになり、全国から多くの方々に訪れていただいています。昨年3月には中国やまなみ街道（中国横断自動車道尾道松江線）が全線開通し、日本海と太平洋を結ぶ雄大な周遊ルートが形成され、島根の中山間地域や隠岐諸島の観光資源にまで目を向けていただく絶好の機会となりました。昨年4月には、森鷗外生誕の地であります津和野の「津和野今昔～百景図を歩く～」が日本遺産に認定され、7月には、天守として5番目となる国宝に「松江城の天守」が認定されました。また、昨年11月には、世界ジオパークの活動がユネスコの正式な事業となり、平成25年に認定された「隠岐ユネスコ世界ジオパーク」の世界的な認知度の向上が期待されます。

このほかにも、「世界遺産石見銀山」など、世界に誇る古き良き文化・歴史、豊かな自然などが多く残されています。これらの魅力を広く発信するため、現在、有名なタレント3名をイメージキャラクターとして、「ご縁の国しまね」プロモーションを展開しています。

2. 島根県総合戦略

昨年10月に、人口減少に歯止めをかけ、島根の地方創生を目指すため、県民や経済界、市町村のみなさまなどのご意見を伺いながら「まち・ひと・しごと創生 島根県総合戦略」を策定しました。総合戦略には、次の4つの基本目標を掲げています。

〔基本目標1〕

しごとづくりとしごとを支えるひとづくり

〔基本目標2〕

結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

〔基本目標3〕

しまねに定着、回帰、流入するひとの流れづくり

〔基本目標4〕

地域の特性を生かした安心して暮らせるしまねづくり

若い人たちが安心して働ける雇用の場が増えるよう、産業振興を進め、全国的にも先進的な子育て支援を行い、若い人たちの仕事と子育ての両立を推進するなど、「子育てしやすく 活力ある地方の先進県しまね」の実現に向け、全力で取り組んでいます。

島根県総合戦略においては、最も重要な施策の一つとして、産業振興を掲げています。

島根県知事 みぞくち 溝口 ぜん べ え 善兵衛



とりわけ、県内企業の99%を占め、島根の経済と雇用の中心的担い手である中小企業の方々は、地域産業の活力の源泉であり、地域社会を支え、県民生活の向上に大きく貢献している重要な存在です。安定した雇用を維持・確保するために、後継者不足で廃業とならないよう、事業継承に向けた経営革新の取組みなどへの支援を強化していきます。

3. 建設産業の担い手確保・育成対策

島根県内の公共工事請負金額は、ピーク時と比較すると4割弱という状況です。このような状況の中で、インフラ整備の重要な「担い手」であり、災害対応や除雪など地域の「守り手」である建設業の経営基盤の強化を図るため、新分野進出等の経営革新に向けた取組みを総合的に支援しています。

具体的には、新分野進出のための調査・研究や販路開拓、新分野進出のための初期投資に対する助成を行っています。また、新分野進出コーディネーターを配置して、新分野進出計画の策定支援や販路開拓等のフォローアップを行っています。さらに、新分野進出等による経営基盤強化に取り組む建設企業に対し、中小企業診断士等の専門家を派遣して課題解決のためのアドバイスをしています。

また、建設業においては、少子高齢化や若い人の「建設業離れ」が進行するなか、担い手不足が深刻化しつつあり、若年入職者の確保や採用後の定着が重要な課題となっています。

そこで、建設業への若い人や女性の入職促進と定着を図るため、建設業界と行政が協働して、次

の取組みを始めました。

- (1)建設業をより身近に感じてもらい、現状を正しく知ってもらうため、
 - ①フェイスブック等を活用した現場情報の発信
 - ②児童生徒等を対象にした現場見学会や職場体験事業の開催
- (2)建設業合同企業説明会を県内とUIターン者の獲得を目指して東京で開催
- (3)給与などの処遇改善に繋がるよう、早期資格取得を目指した資格取得講習会の開催
- (4)建設業に従事する女性技術者で構成される「しまね建設産業イメージアップ女子会」を中心とした、女性が働きやすい職場環境づくりに向けた取組み

これらの継続に加え、中山間地域・離島対策として平成28年度に創設した奨学金減免制度の活用や若年労働者の技術力の向上を図るための入職後の教育訓練についても、関係機関と連携して取り組んでいくこととしております。

4. おわりに

島根のような地方においては、観光振興や地域経済の発展に不可欠な高速道路、地域の生活に欠かせない道路や下水道、住民の安全・安心を確保するための土砂災害対策や河川改修などのインフラ整備は、非常に大事です。今後とも、県民の安全・安心の確保や島根の地方創生に向けてしっかり取り組んでいきます。